

ひむかエルエヌジー LNG 内航船受入基地建設工事の受注について

2018年12月21日

大阪ガス株式会社
大阪ガスエンジニアリング株式会社

大阪ガス株式会社（社長：本荘 武宏、以下「大阪ガス」）の100%子会社である大阪ガスエンジニアリング株式会社（社長：山脇 武志）は、2018年12月に設立した、株式会社ひむかエルエヌジー（社長：橋口 光雄、以下「ひむかエルエヌジー」）が建設を予定している、LNG内航船受入基地の建設工事を受注しました。

同基地は、旭化成株式会社（社長：小堀 秀毅、以下「旭化成」）延岡地区（宮崎県延岡市）において、旭化成が第3石炭火力発電所（1971年竣工、34,000kW）を天然ガス火力発電所へ更新するにあたり、天然ガス火力発電所へガス供給することを目的に、ひむかエルエヌジーが建設を予定しているものです。

本件は、2022年運開予定の天然ガス火力発電所への供給を目指し、LNG受入設備、LNGタンク、LNG気化器などの設備を順次建設してまいります。

Daigasグループは今後も、これまでの事業で培ったノウハウを生かし、域外や海外のLNG受入基地について、建設工事やコンサルタント業務の受注に向けて、積極的に取り組んでまいります。

【ひむかエルエヌジーの概要】

会社名	株式会社ひむかエルエヌジー
本店所在地	宮崎県宮崎市阿波岐原町野間 311 番地 1
代表者	代表取締役社長 橋口 光雄
設立日	2018年12月3日
事業内容	宮崎県延岡地区における天然ガス供給事業

【ひむかエルエヌジー LNG 内航船受入基地の概要】

LNG 基地建設予定地	宮崎県延岡市新浜町 2 丁目
設備概要	LNG タンク 6,500kL 内航船受入れ設備 LNG 気化器 など

以上

Daigas グループが持つ技術力やグローバルに展開する事業活動を、
Web サイトページ「ENTERPRISE FUTURE」で紹介しています。

(PC 版) http://www.osakagas.co.jp/company/enterprise_future/

(スマホ版) http://www.osakagas.co.jp/sp/company/enterprise_future/